

会 期：2016年7月9日(土)～2016年12月3日(土)
会 場：みやこめっせ(京都市勧業館)／京都国際マンガミュージアム／
京都商工会議所／東映京都撮影所／松竹撮影所／東映太秦映画村／
京都文化博物館など
主 催：KYOTO Cross Media Experience 実行委員会
対 象：国内外のコンテンツ産業関係者、若手クリエイターやクリエイターを目指
す大学生、コンテンツに関心のある方など
来場者数：102,248人

■内容

●レセプション

日時：9月16日(金)
会場：京都モダンテラス
概要：KYOTO CMEXを国内外に発信するとともに、コンテンツ産業に携わる国内
内外のトップランナーやクリエイター等の分野横断的な人材交流を目的に
開催した。



レセプション

●コンテンツクロスメディアセミナー

日時：10月4日(火)、10月13日(木)、10月26日(水)
会場：京都国際マンガミュージアム、ハイアットリージェンシー京都、京都文化
博物館
概要：コンテンツ業界並びに異業種の人材交流のため、コンテンツ業界で活躍
するトップリーダーを招き、セミナーを実施。セミナー終了後には、講師
を招いての交流会を開催した。



コンテンツクロスメディアセミナー

●コンテンツパッケージ授業

期間：10月1日(土)～12月3日(土)
※期間中の土曜日に8回開催(1日2限授業、10月1日のみ1限)
会場：キャンパスプラザ京都、京都国際マンガミュージアム
概要：コンテンツ分野に関する教育研究を推進している京都の諸大学が協力し、
それぞれアート、デザイン、映画、マンガ、アニメ、ゲーム、キャラクター
の分野を分担してリレー講義することにより、京都から発展した日本の表
現文化、映像文化を総合的に理解し、現状と展望を考える講義を実施した。

●アニメプロジェクトGO-TAN!

日時：8月15日(月)～31日(水)、9月11日(日)、11月12日(土)
会場：国定公園天橋立周辺
概要：コスプレパフォーマンス、痛車展示、トークショーなどのイベントを開催し、
新産業・新しい観光(着地型観光・もてなしの観光)の創出を図った。



京都太秦シネマフェスティバル

●京都太秦シネマフェスティバル

日時：10月29日(土)、11月12日(土)～13日(日)
会場：東映太秦映画村
概要：「映画のまち 京都太秦」で、プロ指導による子ども映画制作ワークショップ、
歴史創作コンテンツファンが集い交流するイベントを開催し、太秦を基盤
とした「コンテンツコミュニティ」の形成を図った。

●HISTORICA (ヒストリカ)

日時：11月2日(水)～11月13日(日)
会場：京都文化博物館
概要：映画・映像制作の発祥の地である京都において、歴史をテーマにした国
際映画祭を開催し、国内外の歴史映画を上映するとともに、映画製作関
係者等を招き、クロスメディア展開の手法や国際事業展開の可能性を探っ
た。



HISTORICA

KYOTO Cross Media Experience 2016 (KYOTO CMEX 2016)

KYOTO CMEX
2016

●京都フィルムメーカーズラボ

日時：10月29日(土)～11月3日(木)

会場：松竹撮影所、東映京都撮影所、京都文化博物館など

概要：国内外の若手映画制作者を対象に、短編時代劇映画制作の機会を提供する本格的な時代劇制作ワークショップを実施した。また、「マスターズセッション」を開催し、東京国際映画祭・AFA(アジア・フィルム・アワード)のゲストを講師として招き、交流の場を設けた。



京都フィルムメーカーズラボ

●京都映画企画市

日時：11月2日(水)

会場：MOVIX 京都

概要：若手映画・映像製作者を対象とした企画コンテストを通じて、時代劇の拠点としての京都の優位性を活かし、映画・映像や若手クリエイターが世に出ていく仕組みを構築することを目的として開催した。



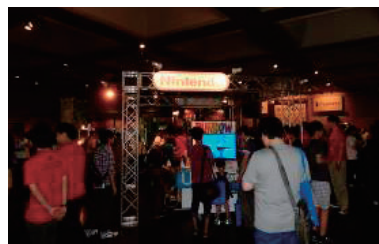
京都映画企画市

●BitSummit 4th

日時：7月9日(土)～10日(日)

会場：みやこめっせ

概要：世界のインディーゲーム開発チームによるブース出展やゲームクリエイターによる講演、パネルディスカッションなど、次世代のデジタルエンターテインメントを体感できるイベントを実施した。



BitSummit 4th

●「京都国際マンガ・アニメフェア(略称：京まふ)2016」

期間：9月17日(土)～18日(日)

会場：みやこめっせ(京都市勧業館)、京都国際マンガミュージアム等

概要：マンガ・アニメ関連の57企業・団体がブース出展し、第2会場の京都国際マンガミュージアム、第3会場のロームシアター京都等と合わせて43、936人の来場者を集めた。マンガ・アニメキャラクターと京都市内企業を中心とした事業者とのタイアップ商品を110種類開発し、フェア内で販売した他、みやこめっせ内におけるコスプレエリアの設置、ロームシアター京都等において実施したファミリー向け企画(スタンプラリー等)等の催しを行い、好評であった。



京都国際マンガ・アニメフェア(略称：京まふ)

●京都版トキワ荘事業「マンガ出張編集部」

期間：9月18日(日)

会場：みやこめっせ(京都市勧業館)(京まふ会場内)

概要：首都圏の出版社のマンガ編集部を京都へ招聘し、マンガ家志望者が原稿を持ち込んで添削やアドバイスを受けられる「マンガ出張編集部」を開催したところ、69編集部が出展し、362人がマンガ原稿の持ち込みを行った。昨年に引き続き(株)トーセが出展され、ゲームキャラクターデザイナーを募集された。



京都版トキワ荘事業「マンガ出張編集部」

●京都国際マンガミュージアムイベント

- ・だがしかし展 京都店(きょうとみせ)

期間：9月17日(土)～10月16日(日)

概要：合計で200万部を超えた人気駄菓子コメディーマンガ「だがしかし」の展覧会。

- ・養老孟司・宮崎駿 ふたり展

期間：10月30日(日)～11月27日(日)

概要：館長・養老孟司とアニメーター宮崎駿氏の趣味の世界を紹介する企画展。

- ・養老孟司・宮崎駿 趣味のお話

期間：11月13日(日)

概要：館長・養老孟司とアニメーター宮崎駿氏が対談し、企画展と連動させてお互いの趣味について語った。



京都国際マンガミュージアムイベント「だがしかし展」